

第1回 進路説明会

2021年 6月18日(金)

大阪市立城東中学校

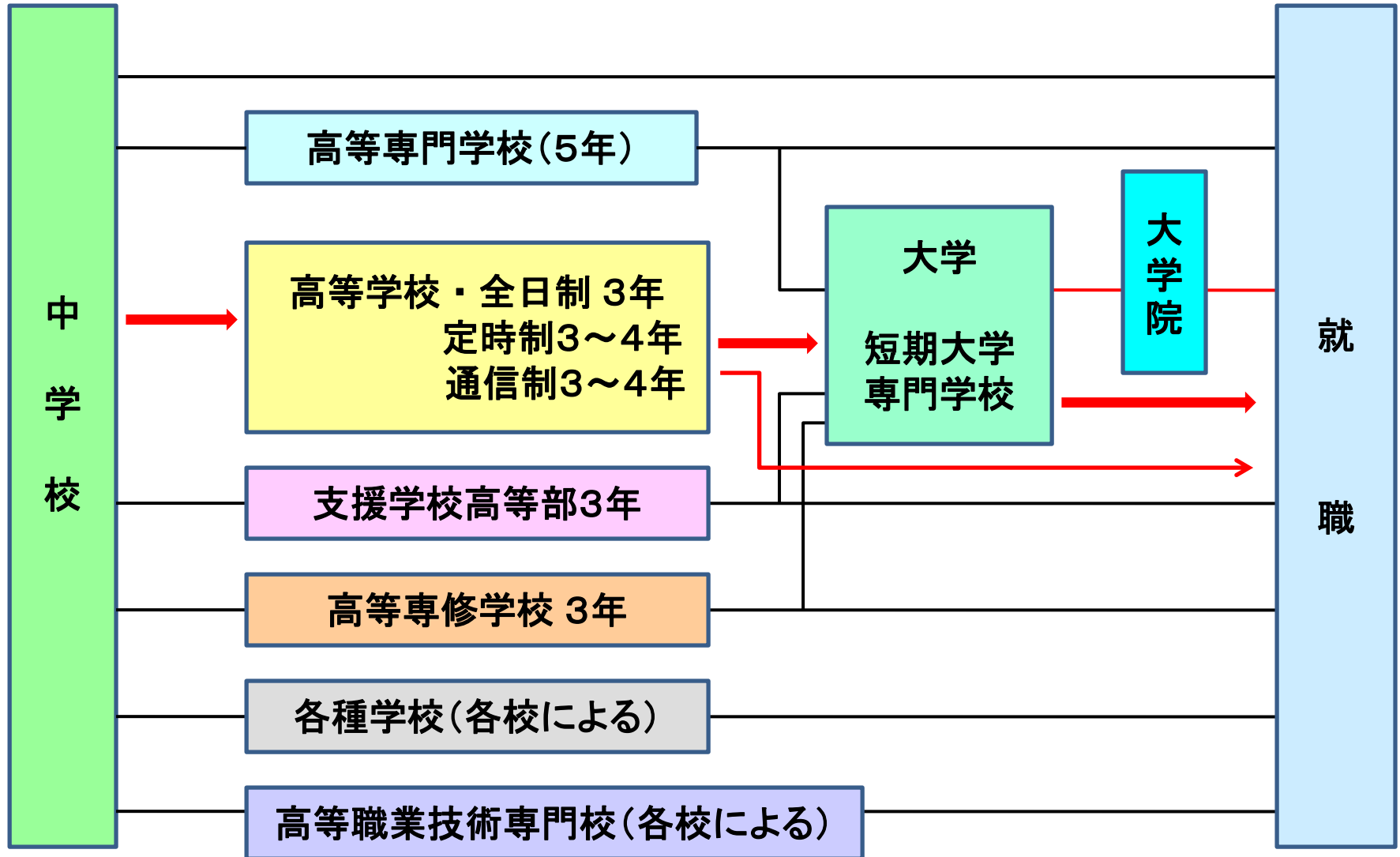
1. はじめに

《生徒が主体的に選択する進路を》

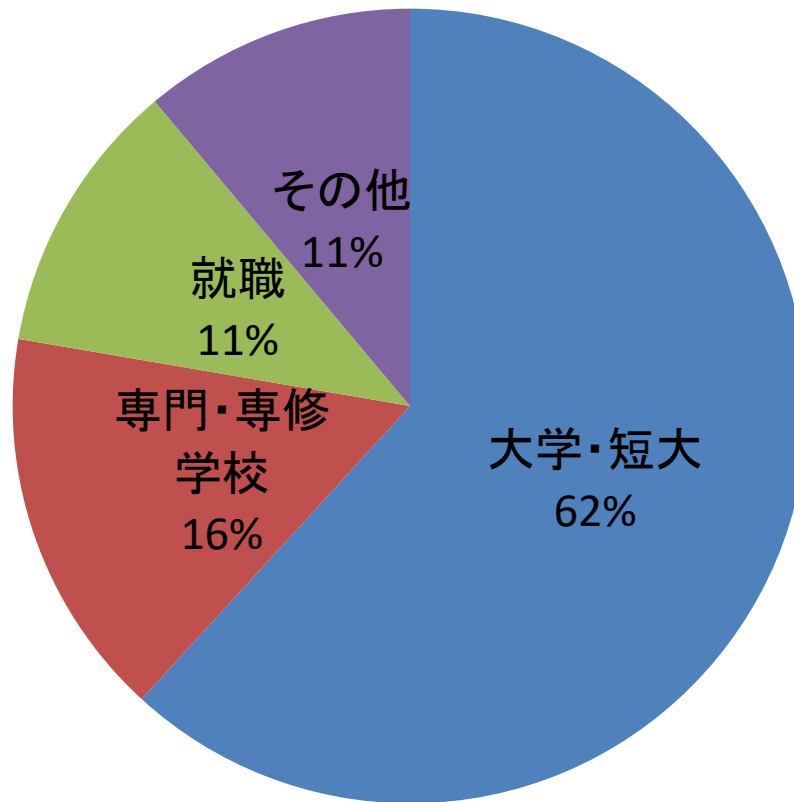
《進路の選択にあたって》

- ① 家庭での話し合い
- ② 進路選択をめぐる不安やあせりに配慮
- ③ 健康上の配慮
- ④ 担任との話し合い
- ⑤ 体験入学・説明会等へ参加

2. 中学校卒業後の進路



高校卒業時の進路先



3. 就 職

- 学校から職業安定所(大阪東)を通して就職する
- 知り合いの人を通じて就職する(縁故)

4. 高等職業技術専門校 (P. 32)

- 職業に必要な専門の技能を、特に実習にウエイトをおいて習得することができる施設。

選考 2月中旬 学科試験(国語、数学)、面接試験

(昨年度は受付12／1～1／29、選考2／19、発表3／1、
入校4／12)

5. 専修学校(P.32)

- 「職業若しくは实际生活に必要な能力を育成し、教養の向上を図る。」ことを目的とした教育が行われており、各種の資格を得たり、技術を習得することもできます。
- ☆高等学校技能連携校☆
(専門的な学習と高等学校の学習ができる)
高等学校の卒業資格を得ることもできる

6. 各種学校

- 美容、理容、家政、料理その他生活に必要な知識、技術を習得させることを目的とする実用的、専門的な教育機関
- 高等学校の卒業資格は得られません。

7. 支援学校(P.23)

- 障害がある生徒が進学して、その能力が引き出せるように、各支援学校に中卒者を対象とする高等部が設置されています。

8. 工業高等専門学校(P.18)

- 実践的な技術者を養成することを目的として工業に関する専門教育を行います。
- 5年制で卒業後は専門技術者として活躍できるほか、大学へ編入学する道も開かれています。

9. 高等学校

A. 私立高等学校の特色 (P.26～31)

独自の校風 ・ 一貫教育 ・ 男女別学も
様々なコースがあり、専門家が講師をしている
場合もある

B. 公立高等学校の特色 (P.18～22)

男女共学 ・ 経費が一般的に安い
特別選抜と一般選抜の入試がある
普通科・専門学科・総合学科 など
いろいろな科がある

私立高等学校(大阪、兵庫、京都)

願書出願 1月下旬～2月上旬 (学校により異なります。)
試験日 2月10日(木)・11日(金) (10日のみの学校も)
合格発表 (学校により日時、発表方法が異なります。)

公立高校特別選抜

出願期間 2月14日(月)・15日(火)
学力検査等 2月17日(木)
実技 2月18日(金)
合格発表 2月28日(月)

公立高校一般選抜

出願期間 3月2日(水)～4日(金)
学力検査 3月9日(水)
合格発表 3月17日(木)

1 特別選抜（2月17・18日）その1

学科等

選抜資料

実技検査がある学科

全日制の課程

建築デザイン科・インテリアデザイン科

プロダクトデザイン科・映像デザイン科

ビジュアルデザイン科・美術科(工芸)

デザインシステム科(岸和田産業)

体育に関する学科(桜宮・汎愛・摂津・大塚)

芸能文化科(東住吉)・演劇科(咲くやこの花)

音楽科(夕陽丘)・総合造形科(港南造形)

グローバル探究科(水都国際)

学力検査

(5教科)・

実技検査・

調査書・

自己申告書

1 特別選抜（2月17・18日）その2

学科等	選抜資料
<p data-bbox="63 389 647 468">面接等がある学科</p> <p data-bbox="92 492 542 568">全日制の課程</p> <p data-bbox="170 596 1248 672">総合学科（エンパワメントスクール）</p> <p data-bbox="227 701 1340 876">（成城・長吉・西成・箕面東・布施北・和泉総合・淀川清流・岬）</p> <p data-bbox="98 905 877 981">多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部</p> <p data-bbox="200 1009 1340 1085">（クリエイティブスクール大阪わかば）</p> <p data-bbox="94 1113 1213 1189">定時制の課程（昼夜間単位制中央）</p>	<p data-bbox="1406 546 1702 722">学力検査 （5教科）・</p> <p data-bbox="1406 751 1580 826">面接・</p> <p data-bbox="1406 855 1657 931">調査書・</p> <p data-bbox="1406 959 1779 1035">自己申告書</p>

2 一般選抜（3月9日）

学科等	選抜資料
全日制の課程 特別選抜を実施しない 全ての学科	学力検査 (5教科) 調査書・ 自己申告書
定時制の課程 (昼夜間単位制を除く)	学力検査 (3教科) 調査書・ 自己申告書
通信制の課程(3月6・7・8日)	面接 自己申告書 調査書

令和4年度大阪府公立高等学校 入学者選抜の主な日程

	課程・学科		出願期間	学力検査等	合格者発表
特別入学者選抜	全 日 制	・工業に関する学科 (建築デザイン科・インテリアデザイン科・ プロダクトデザイン科・映像デザイン科・ ビジュアルデザイン科・デザインシステム科) ・美術科 ・体育に関する学科 ・芸能文化科 ・演劇科 ・音楽科 ・総合造形科 ・グローバル探究科	令和4年 2月14日(月) 2月15日(火) 音楽科は 令和4年 2月1日(火) 2月2日(水)	令和4年 2月17日(木) 18日(金) 音楽科は 2月13日(日) 視唱・専攻実技	令和4年 2月28日(月)
		・総合学科(エンパワメントスクール)			
		多部制単位制Ⅰ部・Ⅱ部 (クリエイティブスクール)			
	定時制の課程(昼夜間単位制)				

一般入学者選抜	全 日 制	<ul style="list-style-type: none"> ・普通科 (総合選択制及び単位制高等学校を含む。) ・商業に関する学科 ・グローバルビジネス科 ・農業に関する学科 ・工業に関する学科 (特別選抜実施学科を除く) ・情報科学科 ・英語科 ・国際 ・国際文化科 ・グローバル科 ・国語科 ・理数科 ・総合科学科 ・サイエンス創造科 ・文理学科 ・福祉ボランティア科 ・食物文化科 ・総合学科 (クリエイティブスクールを含み、 エンパワメントスクールを除く。) 	令和4年 3月2日(水) ～4日(金)	令和4年 3月9日(水)	令和4年 3月17日(木)
	多部制単位制Ⅲ部(クリエイティブスクール)				
	定時制の課程(昼夜間単位制を除く。)				
	通信制の課程		令和4年 2月27日(日) 3月1日(火)2日(水)	実施せず 面接のみ	

※上記以外の日程については、令和2年度大阪府公立高等学校入学者選抜方針において定める。

10. 専願・併願について

第1希望 私立の時

専願 合格すれば必ずその私立高校に入学する
併願で受験するよりも有利になる学校が多い
(専願は1校のみ受験できる)

第1希望 公立の時

併願 公立不合格にそなえて私立も受験

公立単願 公立のみ受検

※ 公立は合格するとその高校に入学する
(特別選抜合格の場合、一般受検不可)

第1希望 公立の時

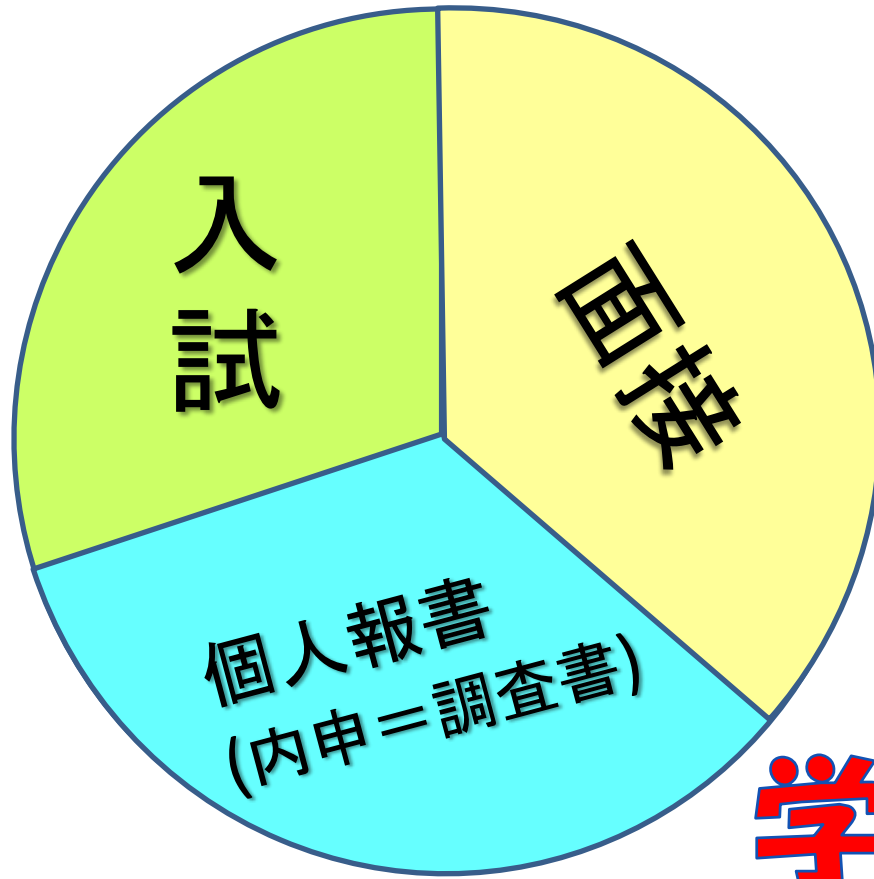
私立校も受験する、併願で！

公立単願の場合、必要以上に 緊張してしまう。
以前のように前後期がないので、あとがない・・・

**私立校 ・ 専願 も 考えに入れる
(うまくいけば、特待生制度が活用できる)
公立並み・入学金免除・全額免除等 も！**

11. 合否判定のしくみ

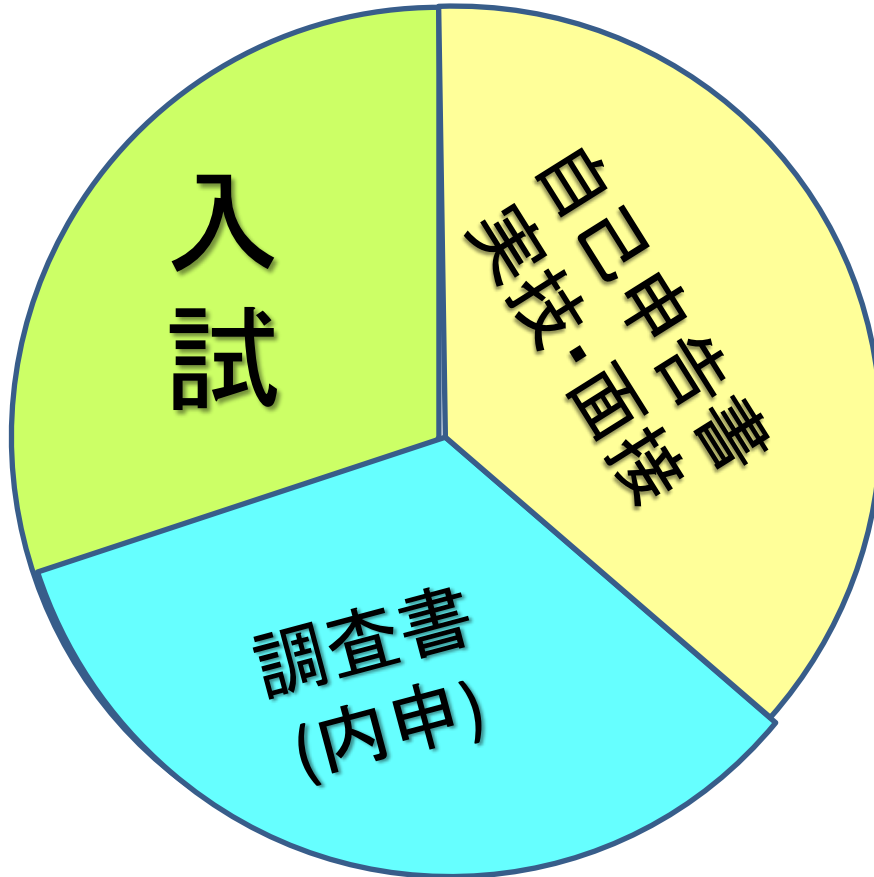
私立高校の合否判定



- 問題や受験教科等は各校独自に決める。
- 入試得点・内申・面接等の割合もそれぞれの高校で決める。

学校ごとに違う

公立高校の合否判定



入試問題

国・数・英・理・社

各高校が作るのではない。

大阪府が共通のものを作る。

大阪府の選抜基準がある

大阪府の選抜資料

① 学力検査

5教科（国語・数学・英語・理科・社会）

国語、数学、英語の問題

特別選抜・・・基礎的(A)・標準的(B)(2種類)

一般選抜・・・基礎的(A)・標準的(B)・発展的(C)
(3種類)

理科・社会の問題

すべての高校で、共通の問題

公立高校の資料②

② 調査書

5段階の絶対評価・・・54321

＊ 第1・2・3学年の成績(1:1:3の割合)

特別選抜は2学期

一般選抜は3学期

活動と行動の記録・・・文章で

「調査書」の成績＝通知表

通知表5段階の成績

- * テスト・・・定期テスト5回、実力テスト
その他のテストなど
- * 提出物・・・ノート、ワーク、プリント、作品など
- * 実技・・・実技テスト、測定記録など
- * その他・・・忘れ物、授業遅刻
授業態度（発表、私語など）、
出席数など

調査書の成績 ← 3年通知表

通知表の観点ABC

A...80%以上

B...50%以上80%未満

C...50%未満

5段階の絶対評価

「5」...十分満足できるもののうち、
特にすぐれている

「4」...十分満足できる

「3」...おおむね満足できる

「2」...努力を要する

「1」...いっそう努力を要する

5段階の絶対評価

- * 観点の得点をすべて合計し、**総得点**とする。
- * **総得点**をもとに、5段階の評定を出す。

およそ

- 「5」...総得点の90%以上
- 「4」...総得点の70%以上90%未満
- 「3」...総得点の40%以上70%未満
- 「2」...総得点の10%を超え40%未満
- 「1」...総得点の10%以下

■ 自己申告書 その1

自己申告書を入試の資料とする

- 受験生全員が出願時に提出する。
- 毎年、府教育委員会がテーマを提示する。
- 一般選抜（通信制の課程を除く）及び実技検査を実施する特別選抜において、ボーダーゾーン（P.13）内の選抜資料とする。

■ 自己申告書 その2

- 面接を実施する特別選抜において、選抜資料及び面接の参考資料とする。
- 一般選抜（通信制の課程）、二次選抜及びその他の入学者選抜においては、面接の参考資料とする。

<昨年度のテーマ>

「あなたは、中学校等の生活（あるいはこれまでの人生）でどんな経験をし、何を学びましたか。また、それを高等学校でどのように生かしたいと思いますか。できるだけ具体的に記述してください。」

■ 自己申告書

自己申告書 イメージ

[資料2]

※ 必ず全欄を正確に記入する。
受 験 番 号

自 己 申 告 書

平成28年 月 日

立 高等学校長 様

下記のとおり、申告します。

氏 名

記

《テーマの例》

あなたは、中学校等の生活（あるいはこれまでの人生）でどんな経験をし、何を学びましたか。また、それを高等学校でどのように活かしたいと思いますか。できるだけ具体的に記述してください。

[資料2]

12. 年間進路予定

- 6月 実力テスト①
期末テスト
- 8月 体験入学
始業式
実力テスト②
- 9月 チャレンジテスト
- 10月 中間テスト
実力テスト③
- 11月 実力テスト④
進路懇談
期末テスト
- 12月 進路写真撮影
進路懇談
- 1月 実力テスト⑤
学年末テスト
- 2月 私立入試
公立特別選抜
- 3月 公立一般選抜

いまから ！

何をするのか

（目標・夢）

自分で調べて決めていく

（意見も参考に）

情報に振り回されない

（正確な情報をつかむ）

計画をする

（人生で長期・中期・短期）

これからの学習について

1. 授業を大切に

授業をいかにげんにして、問題集等にはしらない
復習で授業の理解の確認をする

2. 教科書が中心

問題集はしぼる・くり返しが大事

3. 苦手科目を克服する

わからない点は質問する

4. テスト・模擬試験を活用する

点数や判定に一喜一憂しない

内容で弱点を見つけて補強していく

5. 計画的な学習をする

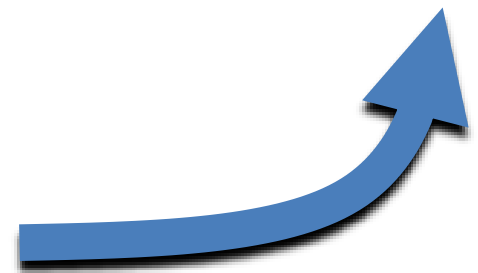
規則正しい生活をおくる

6. 正確な情報を手に入れる

7. 成績は



ではなく



のようにあがる（ただし学習した場合！）

高校の受験に向けての学習計画は！

夏ぐらいまで・基礎

（1・2年の復習・不得意科目をなくす）

12月ぐらいまで・応用

（全学年の問題練習・2学期までの復習）

1・2月・実践

（総まとめ・過去問）

高校入試も大学入試も同じ

（教科書・授業中心で）

生活リズムをきっちりと

（自分で健康管理を）

合格するために

「適当な答案」を書かない！

（読めない・内容をごまかす）

難問ばかりしない！

（基本の内容も）

答えだけみて終わらない！

（わかるまで・できるまでする）

最後まであきらめない！

保護者として

「やる気」は将来の夢（それを考える事）にある！

（高校・大学に入るのが最終目的ではない）

「うまくコミュニケーションをとる」

（本当は話を聞いてほしい、でも話したくない。複雑な年代）

この夏の間に「意見交換する」

不足すると → 子どもと意見が異なる
親が決めてしまう

「昔のイメージ」で話をしない

（昔は ～ だった的な）

「情報に振り回されない」

（週刊誌・ネット等には悪意や宣伝もある場合が……）

「物わかりが よすぎない」

（ぶつかるところはぶつかる。 こどもが甘く考えることも……）

「親の考えを押しつけすぎない」

（価値観人生観はひとそれぞれ。見栄で話をしない。）

保護者の姿勢

全く無関心（あなたの人生だから……）
入試を知らなさすぎる・詳しすぎる等
極端にならないように！

干渉しすぎず、無関心ではない

（手をかけず目をかける）

できること → 認める・励ます・応援する

（認めるとは「あいさつ」からでも）

「咲くなび」を使ってみよう！

- インターネットにつながるパソコン・スマートフォンから調べてみよう！

「大阪府 咲くなび」で検索してみよう！

最後に(お子様向け)

点数(テスト)は、もちろん大事ですが、それと同じくらいに、「普段のようすや態度」も大切です。

もう一度、お子様の生活を見直してください。

御静聴

ありがとうございました。